

愛称:ハロー・インカム  
しんきん公共債ファンド

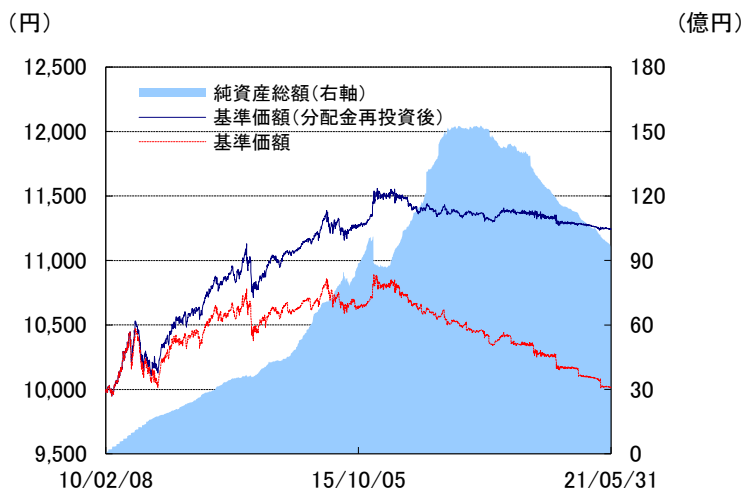
追加型投信/国内/債券

作成基準日

2021年5月31日

月次

## 基準価額・純資産の推移



※ 基準価額(分配金再投資後)は、決算日の翌営業日に分配金を非課税で再投資したものとして計算しています。基準価額は信託報酬控除後の価額です。信託報酬率については、後記の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

## 分配金実績(税引き前・1万口当たり)

設定来合計		1,210 円
直近	2021/03/08	55 円
1 期前	2020/09/07	55 円
2 期前	2020/03/06	55 円
3 期前	2019/09/06	55 円
4 期前	2019/03/06	55 円
5 期前	2018/09/06	55 円
6 期前	2018/03/06	55 円
7 期前	2017/09/06	55 円

## ファンドの特色

- 高い信用力・流動性を持つ公共債に投資します。
- 残存10年程度の公共債を中心に投資します。
- 運用はファミリーファンド方式の形態で行います。
- 主に国内公共債への投資は「しんきん公共債マザーファンド」で、短期公社債ならびに短期金融資産への投資は「しんきん短期国内債券マザーファンド」を通じて行います。

## ファンド概要

基準価額	10,016円
既払分配金(設定来)	1,210円
純資産総額	9,632(百万円)
設定日	2010年2月9日
償還日	無 期限
決算日	毎年3・9月の6日(年2回) (休業日の場合は、翌営業日)

## 資産別投資比率

作成日現在の組入比率

	銘柄名	投資比率
1	しんきん公共債マザーファンド 受益証券	99.95%
2		
3		
4		

## 運用経過(ファンドの基準価額と期間別騰落率)

	作成日	基準価額(円)	騰落率(%)
作成日	2021/05/31	10,016	-
1ヶ月前比	2021/04/30	10,020	-0.04
3ヶ月前比	2021/02/26	10,067	0.04
6ヶ月前比	2020/11/30	10,095	-0.24
1年前比	2020/05/29	10,166	-0.39
3年前比	2018/05/31	10,456	-1.07
設定来		10,000	12.43

※基準価額の騰落率は、分配金(税引き前)を再投資し計算しています。

◆当資料は、当ファンドの運用状況をお知らせするためにしんきんアセットマネジメント投信が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。  
 ◆当資料は、当社が作成日現在において信頼できると判断したデータ・情報に基づいて作成したものです。記載内容は事前の予告なく訂正することがあります。正式な記載内容については投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。◆当資料の運用実績に関するグラフ・図表・数値・その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。◆分配金の実績は過去のものであり、運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。◆当資料のコメントは、作成日現在での当社の見解であり、市場変動や個別銘柄の将来の変動等を保証するものではありません。事前の予告なく将来変更する可能性もあります。◆当ファンドの受益権の基準価額は、同ファンドに組み入れられている有価証券等の値動きによる影響を受けますが(その他外貨建て有価証券には、為替リスクがあります。)、これらの運用による損益は全て投資者の皆様へ帰属します。したがって、預金と異なり元本が保証されているものではありません。◆当ファンドは、保険契約ではなく、保険契約者保護機構の補償対象ではありません。◆当ファンドは、預金保険の対象ではありません。また、金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。◆当ファンドのお申し込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ずお受け取りいただき、詳細についてご確認の上、ご自身でご判断いただきますようお願いいたします。



設定・運用は、

しんきんアセットマネジメント投信(株)

愛称:ハロー・インカム  
しんきん公共債ファンド

追加型投信/国内/債券

作成基準日

2021年5月31日

月次

## しんきん公共債マザーファンド(親投資信託)の資産組入状況(ご参考)

## ●債券種類別組入状況 (%)

債券種類	投資比率
国債	9.74
地方債	88.97
金融債	0.00
政保債	0.23
財投機関債	1.06
円建外債	0.00
合計	100.00

## ●組入れ上位10銘柄

	銘柄	クーポン(%)	償還日	投資比率(%)
1	第172回共同発行市場公募地方債	0.225	2027/7/23	9.44
2	第169回共同発行市場公募地方債	0.205	2027/4/23	6.29
3	第149回共同発行市場公募地方債	0.500	2025/8/25	5.30
4	第138回共同発行市場公募地方債	0.554	2024/9/25	5.29
5	第173回共同発行市場公募地方債	0.215	2027/8/25	5.24
6	第167回共同発行市場公募地方債	0.245	2027/2/25	4.51
7	第148回共同発行市場公募地方債	0.553	2025/7/25	4.25
8	第146回共同発行市場公募地方債	0.553	2025/5/23	4.24
9	第329回利付国債(10年)	0.800	2023/6/20	4.23
10	第136回共同発行市場公募地方債	0.611	2024/7/25	3.18

## ●組入債券の特性

平均直利	0.52 %
平均終利	0.02 %
修正デュレーション	3.86 年

※平均直利(直接利回り)は、(年間受取利息÷債券購入価格×100)で算出しています。

※平均終利とは、債券の最終利回りのことです。(ファンドの利回りとは異なります。)

※修正デュレーションとは、金利が変動したときに債券の価値(現在価値)が、瞬間的に、どの程度変化するかを示す指標です。

## しんきん短期国内債券マザーファンド(親投資信託)の資産組入状況(ご参考)

作成基準日現在で、当マザーファンドへの投資は行なっていません。



設定・運用は、

しんきんアセットマネジメント投信(株)

# 愛称:ハロー・インカム しんきん公共債ファンド

追加型投信/国内/債券

作成基準日 2021年5月31日 月次

## 市場動向

5月の債券市場は、一進一退の中、長期金利は小幅に低下しました。4月の米国サプライマネジメント協会(ISM)製造業景況指数など米国経済指標は良好だったものの、市場予想を下回ったことから米国長期金利が低下したことや、東京など4都府県の緊急事態宣言が延長されるとの見通しを受け、連休明けの債券市場は買いが優勢(価格上昇、利回り低下)になりました。11日には国内株の急落を受けて、安全資産とされる国債を買う動きが広がり、長期金利は一時0.07%まで低下しました。4月の米国消費者物価指数(CPI)が市場予想を上回ったことを受け、米連邦公開市場委員会(FOMC)が早期に金融緩和を縮小する(テーパリング)との観測が広がり、米国長期金利が一時1.7%程度まで上昇し、国内の長期金利も13日には0.09%まで上昇しました。その後は、米国のインフレへの過度な警戒が後退しましたが、米連邦準備制度理事会(FRB)によるテーパリングも意識され、一進一退の動きが続きました。月末にかけては、米国長期金利がやや落ち着いた動きになる中、国内の長期金利は狭いレンジでの膠着した動きが続きました。

10年国債金利(5月末終値): 0.080% (前月末比 ▲ 0.010%)

## 運用経過

我が国の公共債に投資し、安定した収益の確保および投資信託財産の着実な成長を目指して運用を行いました。

なお、マザーファンドにおける当月の新規組入銘柄はありません。

## 市場見通し

6月の債券市場は新型コロナウイルスの動向や米国金融政策を確認しながら、もみ合う展開を予想します。国内でも新型コロナウイルスのワクチン接種が進むと、長期金利に上昇圧力がかかりそうです。もっとも、菅首相が7月末までとしている高齢者向けのワクチン接種が順調に進むかは予断を許さない状況です。また、東京などを対象にした緊急事態宣言の再延長は、長期金利の上昇を抑制しそうです。他方、米国ではワクチン接種の進展による経済の正常化や大規模な経済対策などを背景に、インフレが加速するとの警戒が強まっています。米国消費者物価指数(CPI)は、昨年落ち込んだ反動で4~6月期については上振れが予想されます。FRBはインフレの加速は一時的との見方を示していますが、インフレへの警戒は長期金利の低下を抑制しそうです。また、米連邦公開市場委員会(FOMC、15~16日)は現状維持が見込まれますが、パウエルFRB議長の会見や、合わせて公表される経済見通し(成長率、失業率、インフレ率)で、金融緩和の縮小(テーパリング)について何らかの示唆がある可能性があります。テーパリングをめぐる、内外の債券市場が不安定な動きになることには注意が必要です。

## 運用方針

引き続き、我が国の公共債に投資し、安定した収益の確保および投資信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。



設定・運用は、

しんきんアセットマネジメント投信(株)

# 愛称:ハロー・インカム しんきん公共債ファンド

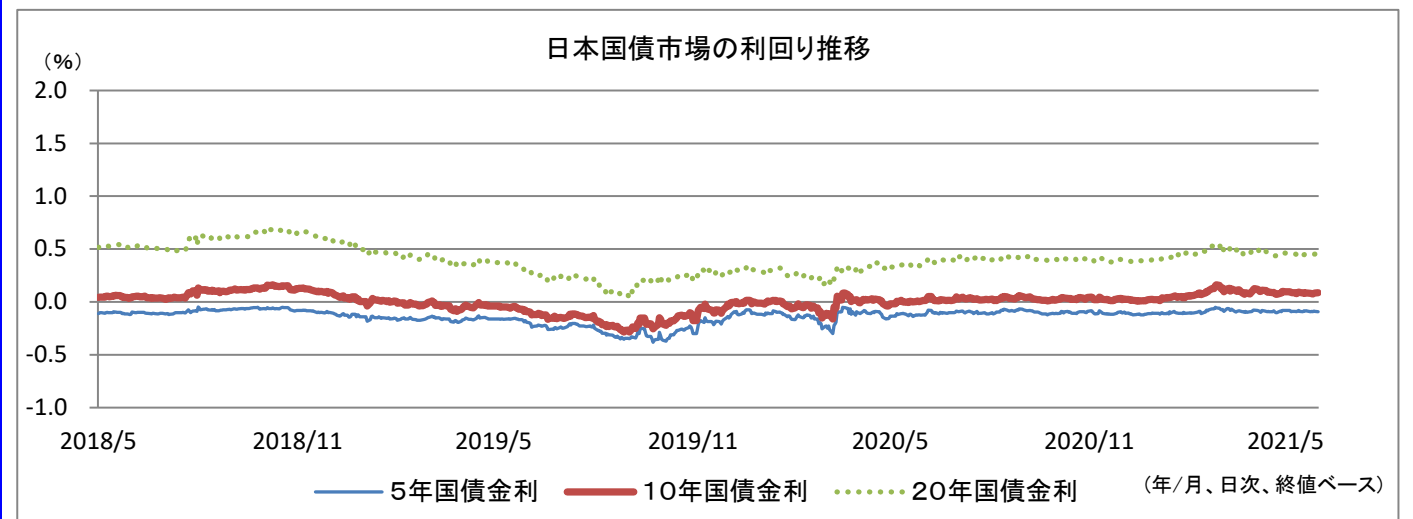
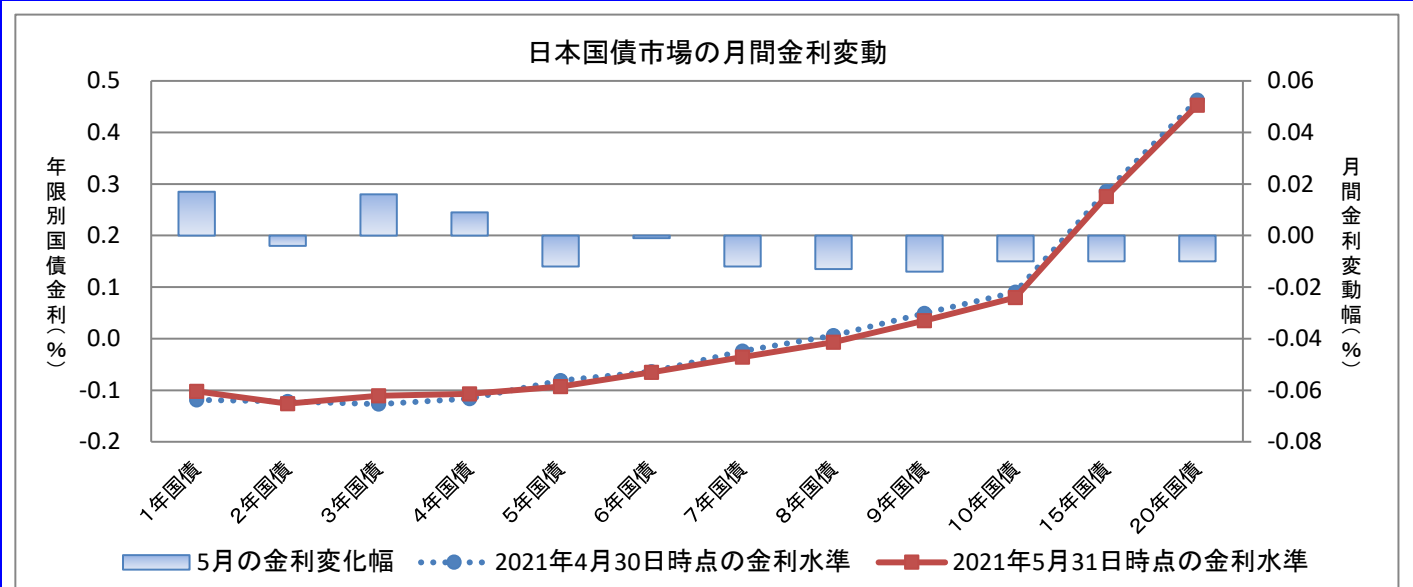
追加型投信 / 国内 / 債券

作成基準日

2021年5月31日

月次

## 市場動向(ご参考)



(出所) Bloombergよりデータ取得し、しんきん投信作成

※ 上記は、当ファンドが投資対象とする資産や市場の値動きおよび特性をご理解いただくためのものであり、ファンドの運用実績とは異なります。  
 ※ 上記のグラフ・図表・数値・その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。  
 ※ 上記は、ファンドの利回りとは異なります。また、過去のものであり、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。



愛称:ハロー・インカム  
しんきん公共債ファンド

追加型投信/国内/債券

作成基準日

2021年5月31日

月次

## お申込みメモ

購入単位	販売会社が定める単位
購入価額	購入申込受付日の基準価額
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払いください。
換金単位	1口単位
換金価額	換金申込受付日の基準価額から、信託財産留保額を控除した価額
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して4営業日目以降にお支払いします。
申込締切時間	毎営業日の午後3時(この時刻までに販売会社所定の事務手続きが完了していることが必要です。)
換金制限	ありません。
購入・換金申込受付の中止及び取消し	金融商品取引所における取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入および換金の申込受付を中止することがあります。
信託期間	無期限(当初設定日:2010年2月9日)
繰上償還	委託会社は、この信託を償還することが投資者のために有利であると認めるとき、もしくはやむを得ない事情が発生したときは、受託会社と合意のうえ、この信託を償還することがあります。
決算日	毎年3月、9月の各6日(休業日の場合、翌営業日)です。
収益分配	年2回の決算日に、収益分配方針に従って収益分配を行います。収益分配金は自動的に再投資されます。収益分配金をお受け取りになる場合は、事前に販売会社所定の手続きが完了していることが必要です。
信託金の限度額	3,000億円とします。
公告	日本経済新聞に掲載します。
運用報告書	交付運用報告書は、毎年3月、9月の決算日および償還日を基準に作成し、基準日に保有している投資者に販売会社を通じて交付します。
課税関係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。配当控除の適用はありません。益金不算入制度の適用はありません。 ※税法の改正によって変更される場合があります。

## ファンドの費用・税金

## &lt;ファンドの費用&gt;

## 投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	購入金額に応じて、購入価額に0.55%(税抜0.50%)を上限に販売会社が個別に定める手数料率を乗じて得た額を購入時にご負担いただきます。
信託財産留保額	換金申込受付日の基準価額に対して0.05%を乗じて得た額を換金時にご負担いただきます。

## 投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用(信託報酬)	純資産総額に対して、年率0.55%(税抜0.50%)	運用管理費用は、計算期間を通じて毎日計算され、毎計算期間末、または信託終了のときに投資信託財産から支払われます。
(委託会社)	純資産総額に対して、年率0.20%(税抜)	
(販売会社)	純資産総額に対して、年率0.25%(税抜)	
(受託会社)	純資産総額に対して、年率0.05%(税抜)	
その他費用・手数料	監査費用、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する費用および有価証券売買時の売買委託手数料等は、ファンドより実費として間接的にご負担いただきます。 ※「その他費用・手数料」は、運用状況等により変動するものであり、事前に料率・上限額等を表示することができません。	

※当ファンドの手数料等の合計額については、投資者がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

## &lt;税金&gt;

■税金は表に記載の時期に適用されます。

■以下の表は、個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

時期	項目	税金
分配時	所得税および地方税	・配当所得として課税 * ・普通分配金に対して20.315%
換金(解約)時および償還時	所得税および地方税	・譲渡所得として課税 * ・換金(解約)時および償還時の差益(譲渡益)に対して20.315%

\* 所得税、復興特別所得税および地方税が課されます。

※上記は、作成基準日現在の情報をもとに記載しています。税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

※少額投資非課税制度「愛称:NISA(ニーサ)」および未成年者少額投資非課税制度「愛称:ジュニアNISA(ニーサ)」をご利用の場合

毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

※法人の場合は上記と異なります。

※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

設定・運用は、  
しんきんアセットマネジメント投信(株)

# 愛称:ハロー・インカム しんきん公共債ファンド

追加型投信／国内／債券

作成基準日

2021年5月31日

月次

## 委託会社その他関係法人の概要

<p><b>委託会社</b> ファンドの運用の指図を行います。</p> <p><b>しんきんアセットマネジメント投信株式会社</b>          金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第338号          加入協会／ 一般社団法人投資信託協会          一般社団法人日本投資顧問業協会</p> <p><b>受託会社</b> ファンドの財産の保管及び管理を行います。</p> <p>三菱UFJ信託銀行株式会社(再信託受託会社:日本マスタートラスト信託銀行株式会社)</p>	<p>当ファンドに関してのお問い合わせ</p> <p>しんきんアセットマネジメント投信株式会社</p> <p>&lt;コールセンター&gt; (受付時間)営業日の9:00~17:00  <b>フリーダイヤル 0120-781812</b> 携帯電話・PHSからは <b>03-5524-8181</b>          &lt;ホームページ&gt; <a href="https://www.skam.co.jp">https://www.skam.co.jp</a></p>
<p><b>販売会社</b> 受益権の募集の取扱い、受益者に対する収益分配金、解約代金、償還金等の支払い等を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・信金中央金庫 (指定登録金融機関) 登録金融機関 関東財務局長(登金)第258号 加入協会/日本証券業協会</li> <li>・信用金庫 (取次登録金融機関)</li> </ul> <p>取次登録金融機関は信金中央金庫との契約に基づき、受益権の募集の取扱いの取次ぎ、受益者に対する収益分配金、解約代金、償還金等の支払いの取次ぎ等を行います。</p>	

## ご投資にあたっての留意点

「しんきん公共債ファンド」(愛称:ハロー・インカム)は、値動きのある有価証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、預貯金とは異なり、投資元本は保証されているものではありません。ファンドの運用による利益および損失は、すべて投資者に帰属します。

投資者のみなさまにおかれましては、投資信託説明書(目論見書)をよくお読みいただき、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえお申込みくださいますよう、よろしく申し上げます。

### <基準価額の変動要因>

金利リスク	金利リスクとは、金利変動により公社債等の価格が下落するリスクをいいます。一般的に金利低下局面では組み入れた公社債等の価格は値上がりし、金利上昇局面では値下がります。また、償還までの期間が長い公社債等は、概して、短いものより金利変動に対応して大きく変動します。組入有価証券の価格が下落した場合には、基準価額が下落する要因となります。
信用リスク	有価証券等の発行体が経営不安、倒産等に陥った場合、またその可能性が高まった場合には当該発行体が発行する有価証券および短期金融商品の価格は下落し、場合によっては投資資金が回収できなくなることもあります。組入有価証券等の価格が下落した場合等には、基準価額が下落する要因となります。
流動性リスク	流動性リスクとは、有価証券を売買する際に、需給動向により希望する時期・価格で売買することができなくなるリスクをいいます。当ファンドが投資する有価証券の流動性が損なわれた場合には、基準価額が下落する要因となります。

※ 上記の変動要因は主なもののみであり、上記に限定されるものではありません。

### <その他の留意点>

■ 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(クーリング・オフ)の適用はありません。



# 愛称：ハロー・インカム しんきん公共債ファンド

追加型投信／国内／債券

月次

目論見書のご請求、お申込については、下記の販売会社にお問い合わせのうえご確認ください。

## 信用金庫(取次登録金融機関)一覧

No.	信用金庫名	区分	登録番号	加入協会
1	空知信用金庫	登録金融機関	北海道財務局長(登金)第21号	
2	旭川信用金庫	登録金融機関	北海道財務局長(登金)第5号	
3	青い森信用金庫	登録金融機関	東北財務局長(登金)第47号	
4	山形信用金庫	登録金融機関	東北財務局長(登金)第55号	
5	米沢信用金庫	登録金融機関	東北財務局長(登金)第56号	
6	鶴岡信用金庫	登録金融機関	東北財務局長(登金)第41号	
7	宮古信用金庫	登録金融機関	東北財務局長(登金)第53号	
8	杜の都信用金庫	登録金融機関	東北財務局長(登金)第39号	
9	会津信用金庫	登録金融機関	東北財務局長(登金)第20号	
10	あぶくま信用金庫	登録金融機関	東北財務局長(登金)第24号	
11	福島信用金庫	登録金融機関	東北財務局長(登金)第50号	
12	桐生信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第234号	
13	アイオー信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第230号	
14	館林信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第238号	
15	足利小山信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第217号	
16	栃木信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第224号	
17	鹿沼相互信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第221号	
18	大田原信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第219号	
19	青木信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第199号	
20	飯能信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第203号	
21	千葉信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第208号	
22	かながわ信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第197号	日本証券業協会
23	川崎信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第190号	日本証券業協会
24	平塚信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第196号	
25	さがみ信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第191号	
26	さわやか信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第173号	日本証券業協会
27	東京東信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第179号	日本証券業協会
28	足立成和信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第144号	
29	西武信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第162号	日本証券業協会
30	東京信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第176号	日本証券業協会
31	城北信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第147号	日本証券業協会
32	瀧野川信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第168号	
33	多摩信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第169号	日本証券業協会
34	長岡信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第248号	
35	柏崎信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第242号	
36	甲府信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第215号	
37	長野信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第256号	日本証券業協会
38	アルプス中央信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第251号	
39	金沢信用金庫	登録金融機関	北陸財務局長(登金)第15号	日本証券業協会
40	福井信用金庫	登録金融機関	北陸財務局長(登金)第32号	
41	越前信用金庫	登録金融機関	北陸財務局長(登金)第12号	
42	しずおか焼津信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第38号	
43	浜松磐田信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第61号	
44	富士宮信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第65号	
45	大垣西濃信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第29号	
46	高山信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第47号	
47	関信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第45号	
48	いちい信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第25号	
49	豊川信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第54号	
50	西尾信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第58号	日本証券業協会

No.	信用金庫名	区分	登録番号	加入協会
51	蒲郡信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第32号	
52	尾西信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第63号	
53	東春信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第52号	
54	北伊勢上野信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第34号	
55	長浜信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第69号	
56	京都中央信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第53号	日本証券業協会
57	京都北都信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第54号	
58	大阪信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第45号	
59	大阪シティ信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第47号	日本証券業協会
60	北おおさか信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第58号	
61	奈良中央信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第72号	
62	尼崎信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第39号	日本証券業協会
63	しまね信用金庫	登録金融機関	中国財務局長(登金)第27号	
64	おかやま信用金庫	登録金融機関	中国財務局長(登金)第19号	日本証券業協会
65	水島信用金庫	登録金融機関	中国財務局長(登金)第48号	
66	玉島信用金庫	登録金融機関	中国財務局長(登金)第30号	
67	備北信用金庫	登録金融機関	中国財務局長(登金)第43号	
68	吉備信用金庫	登録金融機関	中国財務局長(登金)第22号	
69	備前日生信用金庫	登録金融機関	中国財務局長(登金)第40号	
70	西中国信用金庫	登録金融機関	中国財務局長(登金)第29号	
71	高松信用金庫	登録金融機関	四国財務局長(登金)第20号	
72	愛媛信用金庫	登録金融機関	四国財務局長(登金)第15号	
73	幡多信用金庫	登録金融機関	四国財務局長(登金)第24号	
74	福岡ひびき信用金庫	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第24号	日本証券業協会
75	大牟田柳川信用金庫	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第20号	
76	遠賀信用金庫	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第21号	
77	鹿児島信用金庫	登録金融機関	九州財務局長(登金)第25号	
78				
79				
80				
81				
82				
83				
84				
85				
86				
87				
88				
89				
90				
91				
92				
93				
94				
95				
96				
97				
98				
99				
100				

注1. 上記信用金庫に関する情報は、作成基準日現在です。

注2. 上記信用金庫は、登録金融機関である信金中央金庫の取次登録金融機関です。

注3. 一部掲載していない信用金庫がある場合があります。

注4. 上記信用金庫では、一部お取扱いのない店舗があります。

